



たくましく しなやかな 子供たち

新型コロナウイルスの感染防止のためのマスク着用、手洗い、換気等のおかげでしょうか、インフルエンザの流行もなく、今年度は欠席する子供が例年と比べるととても少ない状態が続いています。3学期に入り、大雪のため臨時休業になる日が1月には2日、2月にも1日ありました。予想しない休みが入ると生活リズムが崩れやすく欠席が増えるのでは心配しましたが、杞憂であり、休み明けも子供たちは普通に登校できていました。ご家庭での健康管理が行き届いているおかげでもあり、感謝申し上げます。残り少なくなった今年度ですが、これからも毎日登校できるよう引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ禍で制約の多い学校生活ではありますが、その中でできることを工夫している姿が見られます。例年この時期に行っていた長縄の「8の字とび」ですが、待っているときに密になるため今年度は行わず、短縄の「なわとび検定」を行っています。縄跳びの得意な子供も苦手な子供も目当てをもって「なわとび検定」の級が上がるよう、一生懸命に練習しています。「卒業を祝う会」も5年生が中心となり、今まで通りではなく、お祝いメッセージや思い出クイズのビデオ撮影、体育館での交流週間等アイデアを出して企画しています。このようなすてきな子供たちを教職員一同、しっかり支えていきたいと思っています。

外部学校評価委員会

本校では、日頃の学校の取組や子供たちの様子を、それぞれ違う立場の方々からご意見を伺う外部学校評価委員会を行っています。先日、この委員会を開催し、今年度の取組と成果や課題等について説明した後、委員の皆様から下記のように貴重なご意見をいただきました。

学力向上	目標：物語や伝記を進んで読む子供の割合 80% 結果：80.4%（アンケートから） ・読書はコロナ禍であっても、家で取り組むことができるのでよい。 ・心の中を文章で表すことは難しいかもしれないが、ミニ読書感想文を書いたり、よかったと思う言葉を抜き出したりする取組をこれからも続けてほしい。 ・ファミリー読書カードから親子の会話が増えたことが分かる。今後も続けてほしい。
心の健康	目標：進んで「おはようございます」と挨拶ができる子供の割合 90% 結果：94%（カードによる自己評価） ・毎朝のあいさつ運動でよい挨拶をしている子供を給食の放送で紹介しているのは、子供の励みになりよい。 ・身近な大人がよい手本になることが大事である。
体力向上	目標：「みんなでチャレンジ3015」を達成する子供の割合 90% 結果：94%（自分でカードに色を付けて） ・健康管理の面から食育（食べ物の好き嫌い）も今後取り入れてはどうか。 ・短縄のできる技や回数を増やすことはよい。鉄棒（逆上がり等）もしたくなるようなしなやかな工夫してほしい。

「どの取組に対しても、すぐに効果は出にくいが続けて行っていくことで身に付いていくものである。だからこそ根気強く働きかけてほしい。」とご意見をいただきました。学校では子供たちが自分の成長を実感できるような取組を今後も積み重ねていきます。保護者の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。